



# え が お



No. 34 平成20.10.14

『えんぴつさんこんにちは』から  
作文の紹介

くりとどんぐり

こばやし りづ

きょうのかえりみち、くりとどんぐりを見つけてました。

どんぐりが五つ、くりが一つです。

ちいさいあきを見つけてました。

見ているとたのしいきもちになりました。

につちよく

さとう りん

どうしてだろう。こんなにじょうずにできて、大きなこえがでるんだらう。

ふしぎだな。でも、きたときは、女の子も男の子もまちがいがおおかったけど、いまになったらこんなにじょうずにできてきて、よかったな。

じょうどだいら

さうら はつね

きょう、じょうどだいらにいきました。

やまのてっぺんで、きりがこくて、とつてもさむかったです。

## 【お知らせ】

明日は秋の地域探検の日(1～4校時)になっています。よほどの悪天候でない限り、予定通り実施する予定です。班ごとに準備物がありますので、よろしくお願ひします。どの班も、リュックと水筒、筆記用具は持っていきますので、準備物にご協力ください。

書写コンクール作品作りに、書き方鉛筆(入学時に購入したもの)もしくは4Bの鉛筆を使用します。毎日筆箱に入っている児童もいますが、筆箱に入っていない児童もいます。ご確認の上、筆箱に入れて持たせてください。

## よく話が聞ける子、自分で考えて行動できる子に！

小学校段階で、相手の話の主旨を(できれば1度で)とらえ、それから、自分で考えて行動できる子どもに育てていくことは大切なことと思います。しかし、相手の言葉の意味が分からず、理解できないということもあると思います。そんな時には、1年生でも質問して聞き返すことができる子にしていきたいと考えます。それには、まず、相手の話をよく聞くことが第一条件として必要です。

教室の子ども達の様子を見てみると、自分の言いたいことははっきりと言える子は多いです。しかし、相手の話を聞いて考え、行動することは足りない場面が多く見られます。そして、トラブルに発展することも少なくありません。

落ち着いて話を聞きよく考えると分かる1年生なので、第一に相手の話を最後までよく聞く耳と心をこれからも育てていきたいと思ひます。そして、自分の意志で、どうしたらよいかを考えて行動できる子に育てていきたいと思ひます。